

## 【ご参考】 空気の快適性を見える化する『ダイキン空気感インフォメーション』

### 『ダイキン空気感インフォメーション』の特徴

温かさと冷たさをあらわす国際規格の指標 PMV (Predicted Mean Vote) を応用し、温度と湿度から空気の快適性を判定するものです。PMV は、当社のルームエアコンの開発においても活用しており、温度、湿度、風の強さ、熱放射、代謝量、着衣量に基づいて算出されます。『ダイキン空気感インフォメーション』は、PMV を判定する要素のうち、温度と湿度は実際の測定値を利用し、風の強さ、代謝量、着衣量は、季節や場所ごとのそれぞれの条件における代表値を利用して空気感を 9 つに分類します。

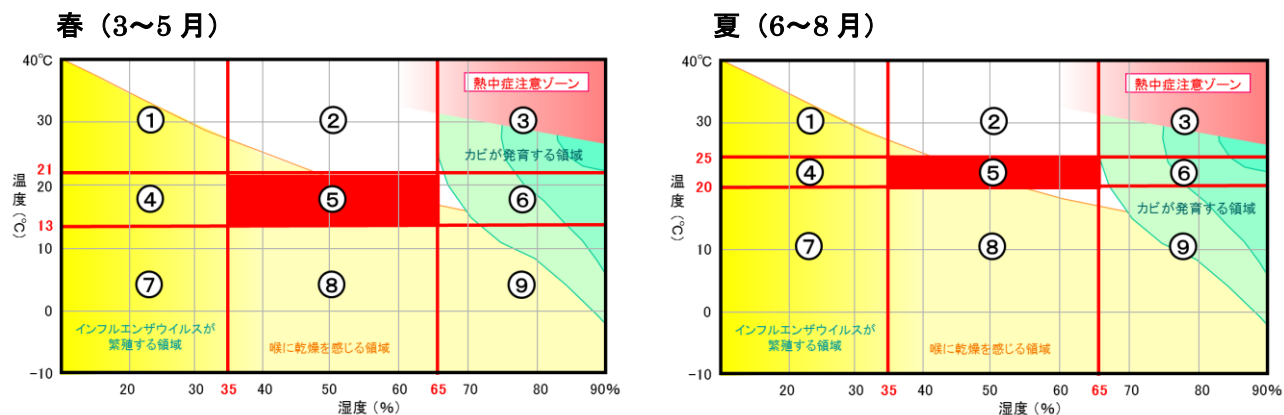
- ① 快適な空気に比べ、温度が高く、湿度が低い空気
- ② 湿度は適正だが、快適な空気に比べて温度が高い空気
- ③ 快適な空気に比べ、温度、湿度ともに高い空気  
⇒屋内ではカビが発生しやすく、特に夏場は屋内外で熱中症の注意が必要
- ④ 温度は適正だが、快適な空気に比べて湿度が低い空気
- ⑤ 最も快適な空気
- ⑥ 温度は適正だが、快適な空気に比べて湿度が高い空気  
⇒屋内ではカビの発生に注意が必要
- ⑦ 快適な空気に比べ、温度、湿度ともに低い空気  
⇒特に冬場はインフルエンザウイルスの流行に注意が必要
- ⑧ 湿度は適正だが、快適な空気に比べて温度が低い空気
- ⑨ 快適な空気に比べ、温度が低く、湿度が高い空気

### 開発の背景

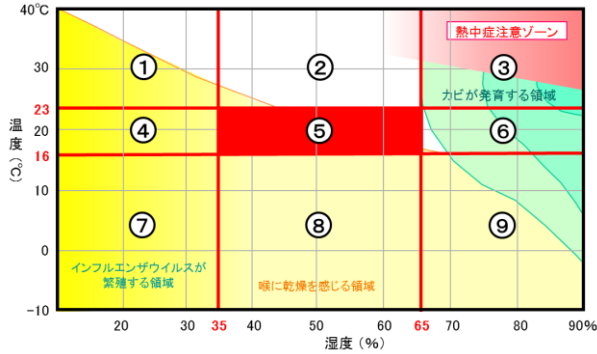
人々の空気に対する意識を明らかにするために、当社が実施している『現代人の空気感調査』によると、2002 年の第 1 回調査では、「日頃、空気をどの程度意識していますか」という質問に 91.3% の人が「意識している」と回答したのに対し、2016 年の最新の調査では 67.8% にとどまりました。<sup>※2</sup> 近年、PM2.5 など空気に関する問題が話題になっているにも関わらず、人々の空気に対する意識が大きく低下しているという結果となりました。

空調総合メーカーである当社は、暮らしに欠かすことができない空気に、より関心を持っていただきたいとの想いから、様々な活動に取り組んでいます。空気に対して関心を持ってもらうためには、見えない空気の状態を可視化することが必要と考え、空調製品の開発に活用していた暖かさと冷たさを表す指標を応用し、このたび『ダイキン空気感インフォメーション』を開発しました。

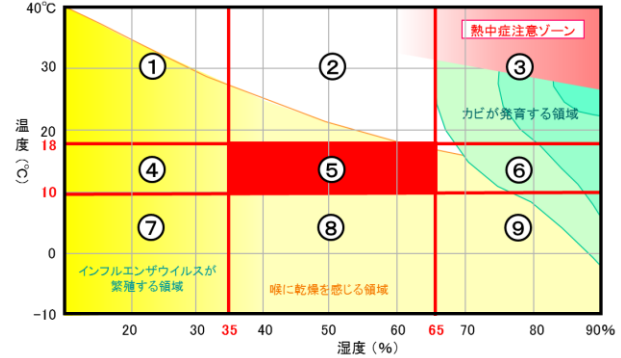
### 大阪の屋外における季節ごとの空気感の 9 分類



## 秋 (9~11月)

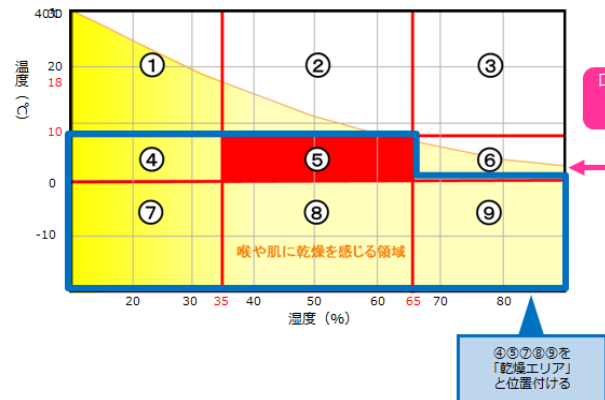


## 冬 (12~2月)



### 「大ぴちゃんくん」の“乾燥”表示基準

「大ぴちゃんくん」では、温かさと冷たさをあらわす国際規格の指標 PMV (Predicted Mean Vote) を使って、9エリアに分割した空気情報を9色の“空気(きゅう)色(しょく)ぴちゃんくん”と擬音語で『ダイキン空気感インフォメーション』として発信しております。今回、新たに追加する「乾燥」の注意喚起では、この9エリアの内、④⑤⑦⑧⑨のエリア(下図)に着目し、前日の気象予報で温度・湿度(しつど)がこのエリアに該当する場合に「乾燥ぴちゃんくん」を表示します。



- ④…温度17℃以下、湿度34%以下
- ⑤…温度10℃以上17℃以下、湿度35%以上64%以下
- ⑦…温度10℃以下、湿度34%以下
- ⑧…温度10℃以下、湿度35%以上64%以下
- ⑨…温度9℃以下、湿度65%以上

### 空気色ぴちゃんくんとは

当社は、全国で大型の屋外看板を展開しており、各地の温度を表示してきました。その一つである大阪市北区のシロクチビル屋上の大型ネオン看板を、2016年3月に、当社のキャラクターである“ぴちゃんくん”を使ったフルカラーLEDの大型看板にリニューアルしました。この看板には従来の温度表示に加え、湿度も表示しています。

大阪の方々に役立つ情報として、温度と湿度に基づいて『ダイキン空気感インフォメーション』で判定したその時々のお市の空気感を、9色の“空気色ぴちゃんくん”と擬音語で発信しています。ぴちゃんくんの色と擬音語は、色の効果や『現代人の空気感調査』の結果も考慮しながら、それぞれの空気感のイメージにあったものを設定しました。

温度			
高	 ①からからオレンジ	 ②あつあつピンク	 ③しりしりレッド
中	 ④さらさらイエロー	 ⑤るんるんブルー	 ⑥うるうるグリーン
低	 ⑦ぱりぱりホワイト	 ⑧ひえひえネイビー	 ⑨ひたひたパープル
	低	中	高 しつど

### 大阪の空気を伝える「大ぴちゃんくん」、夏は「熱帯夜」冬は「乾燥」の注意喚起も

空気の看板「大ぴちゃんくん」は、年間を通じてさまざまな空気の困りごとを注意喚起してきました。夏には「熱帯夜」を、冬には「乾燥」の注意喚起をしてきました。今回、大阪での「熱帯夜ぴちゃんくん」や「乾燥ぴちゃんくん」の2016年度の出現日数を集計しました。

集計の結果、当日の天気予報で最低気温が25度以上の時に表示した「熱帯夜ぴちゃんくん」は9日間、

3日間以上継続して熱帯夜が続いた日に表示した「溶けるぴちゅんくん」は30日間と、大阪の夏は暑さが厳しかったことがうかがえる結果となりました。

さらに、当社が開発した空気の快適性を9分類で伝える『ダイキン空気感インフォメーション』より、口や鼻の粘膜が乾燥する温度と湿度の境界線を表した「口腔粘膜曲線」にあたる5つのゾーンを「乾燥エリア」として、冬の乾燥の注意を促す際に表示した「乾燥ぴちゅんくん」は、約4カ月の表示期間中、98日間も出現しており、大阪の冬は非常に乾燥していたことが分かりました。

				
●表示概要:	花粉ぴちゅんくん	PM2.5	熱帯夜を注意喚起	溶けるぴちゅんくん
●出現条件:	日本気象協会の基準値を超えた日に表示。「非常に多い」「多い」「やや多い」の三段階で表示	日本気象協会の基準値を超えた日に表示。「極めて多い」「多い」「やや多い」の三段階で表示	当日の天気予報で最低気温が25度以上。	3日間以上連続で熱帯夜が続いた日に表示。
●表示期間:	—	—	2016年7月11日(月) ～8月31日(水) 9日	2016年7月11日(月) ～8月31日(水) 30日
●出現日数:	—	—	—	—

			
●表示概要:	熱中症ぴちゅんくん	雪ぴちゅんくん	乾燥ぴちゅんくん
●出現条件:	日本気象協会の基準値を超えた日に表示。	目視で降雪を確認した日に表示。	前日気象予報で『ダイキン空気感インフォメーション』の「乾燥エリア」に該当する時※
●表示期間:	2016年7月11日(月) ～8月31日(水)	—	2016年11月15日(月) ～2017年2月28日(火)
●出現日数:	—	3日	98日

※乾燥ぴちゅんくんの出現条件の詳細は、P.7をご参照ください。

## クリスマスやお正月の特別な日は、大ぴちゅんくんも特別仕様

空気の看板「大ぴちゅんくん」は、四季折々の情報をお伝えし、季節感を感じていただきたいという思いから、空気に関する情報に留まらず、様々な情報を発信しています。具体的には、夏の訪れを伝える「夏ぴちゅんくん」や、年に一度のイベントでは、「ハロウィーンぴちゅんくん」、「クリスマスぴちゅんくん」、「お正月ぴちゅんくん」というように、特別仕様に変身してきました。

				
●表示概要:	夏ぴちゅんくん	ハロウィーンぴちゅんくん	クリスマスぴちゅんくん	お正月ぴちゅんくん
●表示期間:	2016年7月11日(月) ～8月31日(水)	2016年10月20日(木) ～10月31日(月)	2016年12月1日(木) ～12月25日(日)	2017年1月1日(日) ～1月5日(木)

### ■ 報道機関からのお問い合わせ先

ダイキン工業株式会社コーポレートコミュニケーション室

【本社】 〒530-8323 大阪市北区中崎西二丁目4番12号(梅田センタービル)

TEL 06-6373-4348 (ダイヤルイン)

【東京支社】 〒108-0075 東京都港区港南二丁目18番1号(JR品川イーストビル)

TEL 03-6716-0112 (ダイヤルイン)